

令和7年度 「学校評価」自己評価 集計結果

分掌	No.	評価の観点（実践事項）	達成状況				取組状況				改善のための方策	
			評価		4段階評価		評価		4段階評価			
			4	3	2	1	4	3	2	1		
学校教育目標	1	個に応じた指導により、自律し社会で生きていく上で必要な学力を身に付けさせる。	1	28	9	0	2.79	4	32	2	0	3.05
	2	生徒の安全を確保した上で、自主的・自立的な活動を推進し協働する力を育成する。	4	25	9	0	2.87	9	26	3	0	3.16
	3	グローバルな視野で人や社会と関わることができる、コミュニケーション力を育成する。	0	24	13	1	2.61	3	27	8	0	2.87
	4	地域農業や産業の担い手として、困難に直面しても克服できるしなやかな心身を育成する。	2	29	7	0	2.87	6	27	4	0	3.05
教務部	5	学習環境の整備・充実に努め、計画的な時間割の運用を行い、授業時数を確保する。	10	24	4	0	3.16	13	22	3	0	3.26
	6	公開授業週間を設定し、生徒の学力の向上に向けた「わかる授業」作りについて研鑽する。	3	31	3	1	2.95	8	26	3	1	3.08
	7	本校の抱えている諸問題を分析し、校内研修のテーマを設定し、研修を推進する。	3	26	9	0	2.84	8	24	6	0	3.05
	8	図書室の環境整備と図書室利用の啓蒙活動を行う。	3	29	5	1	2.89	5	29	3	1	3.00
	9	ICT機器の積極的な活用を促し、機器・ソフトの保守および管理を行う。	3	30	5	0	2.95	4	31	3	0	3.03
	10	ホームページの更新に努め、内容の充実を図るとともに外部に向けたPR活動に取り組む。	7	27	1	1	3.11	10	25	1	1	3.19
	11	儀式・集会・学校行事・会議等の企画・運営・調整を適切に行う。	10	25	3	0	3.18	10	27	1	0	3.24
	12	各分掌・学年との連絡調整を図り、円滑な業務の推進に努める。	10	25	3	0	3.18	12	22	4	0	3.21
	13	防災対策の充実、施設設備の点検・整備を図る。	8	28	2	0	3.16	9	26	2	0	3.19
	14	分掌反省と学校評価を集約し、その活用法を検討する。	7	25	6	0	3.03	9	26	3	0	3.16
	15	奨学金業務を適切に行う。	8	26	2	2	3.05	10	23	3	2	3.08
	16	P T A活動の活性化を図る。	13	22	2	1	3.24	15	21	1	1	3.32
	17	芸術鑑賞会の充実に努める。	15	21	2	0	3.34	14	22	2	0	3.32
生徒指導部	18	各学年との連携を深め、社会的・公民的に良識ある生活習慣の確立に努める。 ・望ましい集団生活に関する指導 ・社会生活や公共マナーに関する事項 ・携帯電話や情報に関する指導 ・身だしなみに関する指導 ・交通安全に関する指導	1	30	6	0	2.86	4	28	5	0	2.97
	19	生徒会活動・部活動の活性化を図る。	5	28	4	0	3.03	7	26	4	0	3.08
	20	健康診断を実施し、その事後措置を行う。 ・身体測定、心電図、尿検査、内科・歯科検診、胸部X線撮影、色覚検査の実施 ・保健室の適切な利用指導を行い、健康相談及び保健指導 ・保健便りの発行	10	27	0	0	3.27	11	26	0	0	3.30
	21	環境の美化を徹底する。 ・日常清掃、大掃除等の指導	7	26	4	0	3.08	7	27	3	0	3.11
	22	適切な教育相談活動の充実を図る。 ・温かい人間関係の確立 ・諸検査の実施や学校カウンセラーとの連携	7	27	3	0	3.11	8	26	3	0	3.14
進路指導部	23	進路実現に向けて、生徒個々の能力や適性、家庭環境等に応じたサポートをする。	5	29	3	0	3.05	8	26	3	0	3.14
	24	生徒の進路意識が高くなるようなプログラムを公的機関や民間企業、上級学校等と連携を図りながら実施する。	10	26	1	0	3.24	11	25	1	0	3.27
	25	H R 担任による生徒への進路指導が円滑にできるよう、サポートをする。	4	28	5	0	2.97	6	26	5	0	3.03
農場部	26	教育課程の効果的な実践	8	26	3	0	3.14	10	24	2	0	3.22
	27	実験実習の充実	9	23	5	0	3.11	9	23	5	0	3.11
	28	地域社会との連携	12	23	2	0	3.27	16	18	3	0	3.35
	29	効率的な農場の運営	8	25	4	0	3.11	8	25	4	0	3.11
	30	農業クラブ活動の充実	11	25	1	0	3.27	10	26	1	0	3.24

分掌	No.	評価の観点（実践事項）	達成状況					取組状況					改善のための方策	
			評価		4段階評価			評価		4段階評価				
			4	3	2	1		4	3	2	1			
寮務部	31	寮務部、舍監、担任、各分掌との連携を密にして、充実した寮運営に努める。	9	22	4	1	3.08	9	24	0	1	3.21		
	32	寮行事の効率的な運営に努める。	5	25	5	2	2.89	6	25	5	1	2.97		
	33	分掌業務内容の確立と効率的な運営に努める。	6	27	4	0	3.05	6	26	4	0	3.06		
	34	寮費の効率的、計画的な運用に努める。特に、備品の整備充実に努める。	8	25	3	1	3.08	7	25	4	1	3.03		
	35	厨房業者選定について、食生活改善（食費等）も含め事務部と協議しながら進める。	3	20	11	3	2.62	4	18	12	3	2.62		

事務部	36	予算の計画的かつ効率的な執行を行う	7	27	2	0	3.14	8	28	0	0	3.22	
	37	財産・物品の維持管理について万全を期す	7	24	6	0	3.03	7	26	4	0	3.08	
	38	学校諸納金等の未納解消と納入促進を図る	9	26	2	0	3.19	9	27	0	0	3.25	
	39	団体会計における金銭事故の防止と適正な執行を行う	11	22	4	0	3.19	9	25	3	0	3.16	

第一学年	40	「確かな学力の育成」のために授業規律の徹底をはかり、各学科・教科担当との連携のもと、学力・技量向上に努める。	4	28	6	0	2.95	6	29	3	0	3.08	
	41	「望ましい職業観」を育てるため、実社会を見通し客観的に自己を理解する機会を持ち、進路実現への関心を早期に持たせる。	4	28	6	0	2.95	6	29	3	0	3.08	
	42	「基本的な生活習慣」を確立させるため、自ら考え行動し、自己指導力の成長を促す。また、協働生活を送るなかで、お互いを認め高め合う協調的な人間関係を形成する。	4	23	11	0	2.82	6	28	4	0	3.05	
	43	「自らの健康・安全管理能力の向上」のため、ルールを遵守し、自らの生命を大切にし、他者の命を敬う心を養う。	5	28	5	0	3.00	7	26	5	0	3.05	
第二学年	44	「確かな学力の育成」のために授業規律の徹底をはかり、各学科・教科担当との連携のもと、学力・技量向上に努める。	4	29	4	0	3.00	7	29	1	0	3.16	
	45	「望ましい職業観」を育てるため、実社会を見通し客観的に自己を理解する機会を持ち、進路実現への関心を早期に持たせる。	5	28	4	0	3.03	7	29	1	0	3.16	
	46	「基本的な生活習慣」を確立させるため、自ら考え行動し、自己指導力の成長を促す。また、協働生活を送るなかで、お互いを認め高め合う協調的な人間関係を形成する。	4	26	7	0	2.92	8	26	3	0	3.14	
	47	「自らの健康・安全管理能力の向上」のため、ルールを遵守し、自らの生命を大切にし、他者の命を敬う心を養う。	5	28	4	0	3.03	8	27	2	0	3.16	
第三学年	48	「確かな学力の育成」のために授業規律の徹底をはかり、各学科・教科担当との連携のもと、学力・技量向上に努める。	4	26	6	1	2.89	6	27	3	1	3.03	
	49	「望ましい職業観」を育てるため、実社会を見通し客観的に自己を理解する機会を持ち進路実現へ取り組ませる。	3	24	9	1	2.78	4	26	5	2	2.86	
	50	「基本的な生活習慣」を確立させるため、自ら考え行動し、自己指導力の成長を促す。また協働生活を送るなかで、お互いを認め高め合う協調的な人間関係を形成する。	3	26	7	1	2.84	5	27	4	1	2.97	
	51	「自己管理能力」向上のため、自ら健康安全・生命を大切にしつつ、他者の健康・命を敬う心を養う。	5	26	5	1	2.95	6	26	4	1	3.00	